



AOI TYO

Holdings<3975>、米カーライル・グループと組んでMBOで株式を非公開化



AOI TYO

Holdingsは14日、MBO（経営陣による買収）で株式を非公開化すると発表した。中江康人代表取締役グループCEO（最高経営責任者）ら経営陣の依頼に基づき、米投資ファンドのカーライル・グループがTOB（株式公開買い付け）を実施し、全株取得を目指す。買付代金は最大213億9058万円。AOI TYOはテレビCM制作トップだが、コロナ禍の影響拡大でCM需要が大幅に減少し、2020年12月期決算は営業赤字に陥った。こうした中、広告のデジタル化への対応などを進めるうえで、非公開化を通じて中期的な視点で経営を進められる体制を作り出すことが不可欠と判断した。

AOI TYOはTOBに賛同を表明している。同社の東証1部上場は廃止となる見通し。

TOB主体はカーライルの傘下企業。AOI

TYO株の買付価格は1株900円で、TOB公表前日の終値589円に52.8%のプレミアムを加えた。買付予定数は2376万7317株。買付予定数の下限は所有割合65.5%にあたる1584万4900株。買付期間は5月17日～7月5日。決済の開始日は7月12日。公開買付代理人は野村証券。